

## 【国連ミレニアム開発目標 ～世界の貧困を削減するために】



ミレニアム開発目標（MDGs：Millennium Development Goals）は、「極度の貧困」に苦しむ人々の半減などの具体的な数値目標と、2015年という達成期限を定めた国際的な開発目標です。2000年9月に開かれた国連ミレニアム・サミットを経て誕生しました。それまでの経済成長と産業発展に偏重した支援は、開発途上国における貧困層の拡大など深刻な影響をおよぼしました。一方このミレニアム開発目標は、人間に焦点を当て、その暮らしと社会を改善することを目指しています。またMDGsには、貧困解消のために世界が一丸となって取り組むことを、世界のリーダーたちが人類史上はじめて約束したという大きな意義もあります。

### 8つの 目標



1. とてつもない飢えと貧困をなくそう
2. みんなが小学校に通えるようにしよう
3. ジェンダーの平等を進めて女性の地位を向上させよう
4. 子どもの死亡率を下げよう
5. 女性が健康な状態で妊娠し、子どもを産めるようにしよう
6. HIV／エイズ、マラリア、その他の病気が広がるのを防ごう
7. 環境の持続可能性を確保しよう
8. 世界の一員として、先進国「も」責任を果たそう